

本校の教育について

校長 木本 茂

共創 Co-Creation ～ つながること × つくること ～

互いに認め合い、温かな人と人とのつながりの中で、教育活動を創造していく



美しい鷹巣の海岸沿いに位置する本校は、小学校と中学校が併設し、全校で80名の児童生徒が生活しています。上の学年の子は下の子に愛情を持って接し、まるで夕の満ち引きのように、近くに寄ってお世話してあげたり、少し身を引いて温かく見守ったりする姿が見られます。そのため、下の子も上の子を大変頼りにして生活しています。このような姿は脈々と受け継がれている本校の学校文化であり、子どもたちは、自然に周りの人を大切に思う心や感謝の心を育みながら成長しています。

さて、このような温かな人間関係が育まれている本校で、私が大切にしたいことを2つ挙げさせていただきます。

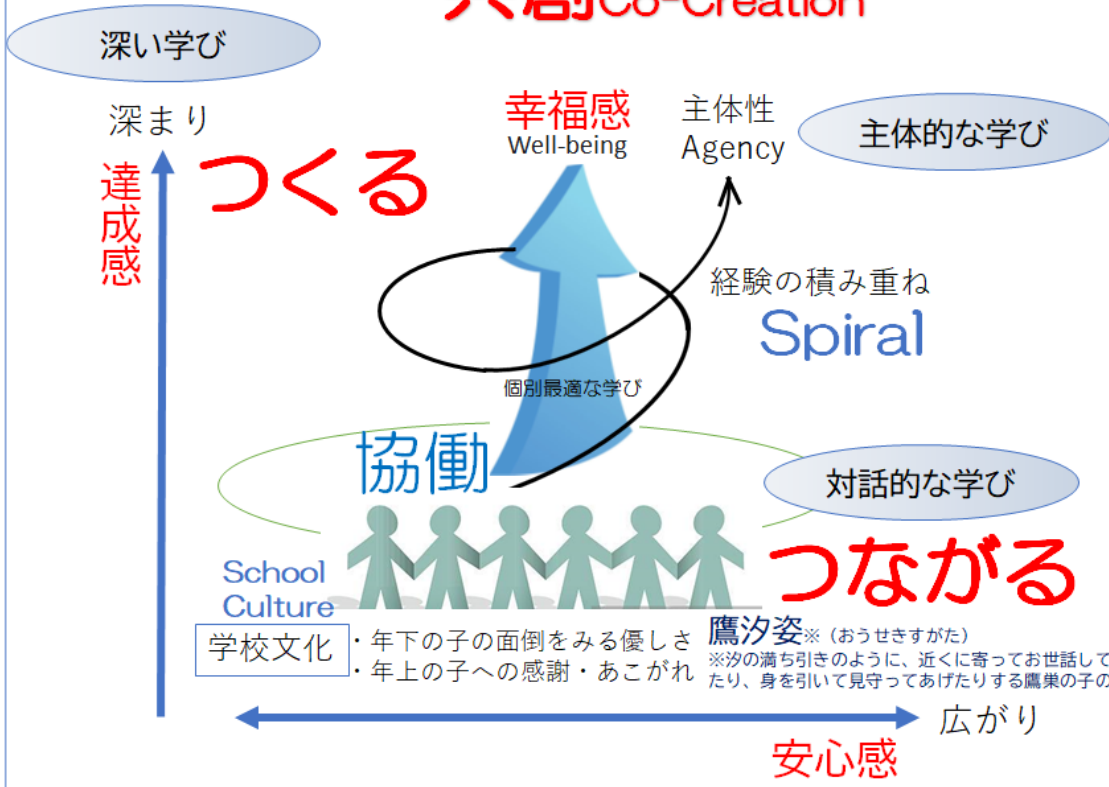
まず、1つ目は「**つながること**」です。お互いを思いやり、つながることによって安心感をもつことができます。また、つながることで見えていなかったことが見えるようになり、学びに広がりが生まれます。一人では解決できないことを、皆では解決していくこともできます。

もう一つは「**つくること**」です。学校は創造の場です。子どもたちには行事や諸活動を何となく消化していくのではなく、「自らつくる」ということを意識して行動して欲しいと思います。この意識が達成感を味わうことになり、学びに深まりや感動が生まれます。

この「つながること」と「つくること」の双方の面を大切にすることで、協働的な学びが展開され、主体性が研かれます。知識だけではなくこれから生きていく上で求められる真の力を伸ばしていくとともに、この経験が一人一人の幸福感（Well-Beingの向上）につながるものと考えています。

共に協力し、温かな人と人とのつながりの中で、学びを構築していく姿「**共創 Co-Creation**」を願い、本校の教育活動を進めて参ります。

共創 つながること×つくること Co-Creation



- ・年下の子の面倒をみる優しさ
- ・年上の子への感謝・あこがれ